

み ち し る べ

M i c h i S h i r u B e

33人の議員による真摯な議論をわかりやすくお伝えします。



6 月
定例会

◆健康の保持増進や山形ブランドの浸透に向けて 6月補正予算を審査 P2

◆常任委員会
4つの委員会を開催しました P4

◆一般質問
市政のここが聞きたい P8

▲世界かんがい施設遺産に認定された御殿堰で夏のひと時を



健康の保持・増進や、山形ブランドの浸透と交流拡大などに向けて

6月補正予算 一般会計総額 13億6,221万円を可決

委員 バス停へ設置するデジタルサイネージの詳細はどうか。

主要バス停の待合環境改善と利便性の向上を図るため、デジタルサイネージを設置します。

**地域公共交通計画推進事業
(主要なバス停等整備事業)**
6,071万円

補正予算審査の中から、いくつかの質疑を取り上げ、内容を要約してお伝えします。

6月の主な補正予算 一般会計 13億6,221万円

<主なもの> (千円以下切り捨て)

- 新型コロナウイルスワクチン定期接種事業 4億9,777万円
- 西部工業団地公園内スポーツ施設整備事業 1億9,700万円
- 認定こども園施設整備事業 1億7,229万円
- 地域公共交通計画推進事業
(主要なバス停等整備事業) 6,071万円
- 日本一の観光案内所推進事業 3,036万円
- 旧双葉小学校法面補強事業 2,652万円
- やまがたクリエイティブシティセンターQ1
空調設備改修事業 2,500万円
- 公園施設長寿命化対策事業 2,420万円

委員 運行情報に加えて、広告の掲載などで歳入の確保を図る予定はあるのか。
公共交通課長 広告も掲載する予定であり、広告収入で新たな財源を確保できるため、今後の維持管理費に充てたいと考えている。

公共交通課長 インターネットに接続可能なオンライン型のデジタルサイネージを設置する予定であり、運行情報以外にも、イベント情報や観光情報、自治体からのお知らせなども掲載する予定である。

委員 定期接種対象者への勧奨方法はどうか。
精神保健・感染症対策室長 広報やまがたでの周知や、医療機関へのポスター掲示などを行うが、高齢者インフルエンザ予防接種事業と同様に、個別通知は行わない予定であり、かかりつけ医と相談して接種を決めてもらいたいと考えている。

委員 市医師会との協議は行っているのか。
精神保健・感染症対策室長 インフルエンザワクチンと同様に、各医療機関がワクチンを発注し、接種を行うことになるため、市医師会と協議して、接種希望者に対応するための体制づくりを進めていく。

新型コロナウイルスワクチン定期接種事業
4億9,777万円

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が定期接種となったため、高齢者などへ接種費用の一部助成を行います。



▲児童がいきいきと活動できる放課後児童クラブ

委員 放課後児童クラブの適正規模化は、現時点でどの程度進んでいるのか。
保育育成課長 令和6年度当初時点で、条例基準に適合していないクラブが7つの小学校区で14クラブあり、今回の事業が完了すると、残りは4つの小学校区の9クラブとなる。条例基準適合に向けて、協議を進めていく。

**放課後児童健全育成事業
(施設整備)**
1,200万円

放課後児童クラブの新設に向けて補助を行います。



▲より安全な道路へ、舗装で凍結抑制

る。事業の実施する予定である。冬期間の路面凍結を抑制するものである。今回の補正では、べにばなトンネルの高瀬地区側の出入り口部分で、延長約50メートル、幅6メートルの区間で工事を実施する予定である。

委員※ Anime Expo 2024 in ロサンゼルスに出展することだが、出展内容の詳細はどうか。
インバウンド推進室長 An ime Expoへの出展は、アニメに限らず日本の文化や伝統、商品・製品にまで拡大されている。コロナ禍の令和

インバウンド誘客推進強化事業（海外現地プロモーション）
604万円

アジアや欧米豪のマーケットの拡大を検討するため、タイ・バンコクでのトツプセールスなどを行います。

委員

事業の詳細はどうか。
道路維持課長 走行車線の縦方向に、幅と深さが約1センチメートルの溝を5センチメートル間隔で掘り、溝の中に融雪剤を含んだ樹脂を充填することで、

べにばなトンネルの出入り口部分に、凍結抑制効果に優れた舗装を施工します。

道路トンネル長寿命化事業
2400万円

3年にオンラインで開催された際には、市内の旅行業者が山形の舞子と居合いをテーマとした映像を出展したところ、大変好評だったことから、今回招待されたものである。その機会を活かして、**山形の伝統・文化をテーマとした出展**を考えている。

小さなお子さんなどのために、「議会開催中の保育室」を準備しています。

議会開催中は、議会棟内の一室を保育室として開放しています。

議会事務局へ事前に申し込みいただき、ご利用ください。

保育する人の手配や必要な用品のご準備をお願いいたします。

傍聴や保育室利用などの詳細やご不明な点は、議会事務局へお問い合わせください。

☎023(642)8404



▲表彰状を受け取る長谷川幸司議長

表彰

令和6年5月22日に開催された第100回全国市議会議長会定期総会で、25年以上在職議員として、長谷川幸司議長が表彰を受けました。

【議員25年以上在職】
長谷川幸司 議長

政務活動費収支報告書や領収書などを公開しています

政務活動費とは、議員が市政の課題や市民の意思を把握し、それらを市政に反映させるために行う調査研究活動に要する経費に対し、山形市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき交付するものです。

本市議会では、平成30年度分以降の政務活動費収支報告書を市議会ウェブサイト内で公開しています。

また、令和元年度分からは、収支報告書に加えて、領収書の写しなども個人情報などを除いて公開しており、令和5年度の政務活動費情報公開度ランキングで、山形市議会は全中核市の中で第2位となっています。

詳しくは山形市議会ウェブサイトをご覧ください。

ウェブサイト [山形市議会 政務活動費](#) で [検索](#)



ウェブサイトをご覧になれない場合は、議会事務局内での閲覧も可能です。閲覧をご希望の方は、議会事務局までご連絡ください。

☎023(642)8404

※ Anime Expo…毎年世界中から40万人近い来場者が集まる北米最大の日本カルチャーイベント。

4つの委員会を開催しました (6月定例会)

総務 厚生

産業文教 環境建設



こども

保育所などに配置する職員数の基準を変更

委員 今回の改正で、各保育施設などの職員の配置基準が、4・5歳児は30人につき1人以上から、25人につき1人以上に変更となるが、現在の配置状況はどうか。

こども未来課長 令和6年4月23日時点の職員の配置状況を調査したところ、すべての施設で条例改正後の基準を満たしていた。また、令和5年度の監査では、多くの施設で基準以上の職員を配置していることを確認している。

委員 全国では、4・5歳児に加えて、1歳児の場合にも国の配置基準に独自の上乗せをしている自治体があるが、本市でも独自の上乗せを検討してはどうか。

こども未来課長 現段階では国の基準に準じて改正を行っており、今後、1歳児の配置基準の改正も予定されていることから、国の状況を見ながら対応していく。



福祉

通所介護サービスの供給状況を踏まえて、漆山デイサービスセンターを廃止

委員 漆山デイサービスセンターの利用者は、他の施設へ移ることができたのか。
長寿支援課長 他の施設への移行など、令和5年8月時点での利用者である39人全員での調整が完了している。

委員 年度途中での廃止となるが、指定管理者との協議状況はどうか。
長寿支援課長 廃止に向けて協議を行いながら丁寧に進めており、職員も、指定管理を受けている法人内の別事業に従事することで調整している。



消防

特殊災害対応車兼用緊急搬送車を購入

委員 特殊災害対応車と緊急搬送車を1台に統合して更新



▲上げ下げがボタン1つでできる電動ストレッチャー

することのだが、用途の兼用が主流となっているのか。
警防課長 大規模な消防本部や消防局では、特殊災害対応専用の車両を所有している場合もあるが、本市所有の特殊災害用の資機材は、専用車両までは必要としないことから、1台に統合した緊急搬送車に資機材を積み込んで運用する予定である。



高規格救急自動車を購入

委員 積雪の影響がある蔵王温泉出張所に配備予定の車両には電動ストレッチャーを搭載する一方で、天神町出張所

に配備予定の車両には手動のストレッチャーを搭載することのだが、職員の負担軽減の観点から電動ストレッチャーを双方へ導入することは検討しなかったのか。
救急救命課長 職員の負担や安全性を考慮した検討を行ったが、蔵王特有の環境や路面状況を重視して、蔵王温泉出張所のみ電動ストレッチャーを導入するものである。

委員 今後更新予定の車両も含めて、蔵王温泉出張所以外の電動ストレッチャーの導入は検討しているのか。
救急救命課長 蔵王温泉出張所での活用状況も確認しながら、配置の是非を検討したい。

委員会名	日程	視察地	視察項目
広報広聴委員会 (1班)	4月15日(月) ～17日(水)	岩手県盛岡市	もりおかmiraiおでかけミーティング、盛岡市高校生議会について
		神奈川県藤沢市	議会報告会(カフェトークふじさわ)について
		埼玉県所沢市	高校生との意見交換会、議会報告会、政策討論会について
広報広聴委員会 (2班)	5月8日(水) ～10日(金)	静岡県富士市	議会報告会について
		東京都町田市	高校生と議員の意見交換会について
		千葉県成田市	広報広聴の取り組みについて

広報広聴委員会では、令和5年度から議会報告会の検討を行っているほか、広聴機能の充実に向けた取り組みの検討も行っていることから、先進地視察を行いましたので、その内容をお知らせします。

広報広聴委員会 視察報告

議員との対話の場 「カフェトークふじさわ」

広報広聴委員会 (1班)

藤沢市議会では、カフェのようなリラックスした雰囲気の中で、議員と市民がテーブルを囲んで意見交換を行う「カフェトークふじさわ」を平成28年から開催しています。

意見交換のテーマを投票率アップや藤沢市の知名度アップなどに設定し、土・日・祝日に開催するなど、幅広い世代の方が参加できるようにした結果、参加者全体のうち10代、20代の参加者が約20%、女性の参加者が30～50%となっています。

意見交換は、各テーブルの参加者をシャッフルしながら進めることから、その場にいる参加者全員で対話をする感覚となり、議員を身近に感じてもらえるようになるなど、参加者の満足度が高い取り組みとなっていました。



多様な意見の集約に向けた議会報告会

広報広聴委員会 (2班)

富士市議会では、議会報告会の実施方法を抜本的に見直すとともに、高校での報告会の開催など、市民の多様な意見を把握するための先進的な取り組みを実施しています。

議会報告会は、平成30年度までは地区のまちづくりセンターを巡回して実施していましたが、参加者が固定化するなどの課題があったため、令和元年度から、常任委員会単位でそれぞれテーマを設定し、グループワークを行う方式に変更しました。

グループワークへ参加する議員は、参加者の意見を受け止めて否定的な意見は述べないなど、多様な意見を集約するための工夫を行い、集約した意見を議長名で市長へ報告するなど、市政へつなげる取り組みを行っていました。



「みちしるべ」が優秀賞を受賞しました！

やまがた市議会報「みちしるべ令和5年12月1日/226号」が、中核市議会議長会第19回議会報コンクールで優秀賞を受賞しました。令和4年度の最優秀賞以来、2年ぶりの受賞となります。

このコンクールは、各中核市が発行する議会広報誌をより一層充実したものとするため、情報や斬新なアイデアの共有を図り、議会活性化の一助とすることを目的に行われております。今回は中核市62市のうち60市が参加し、最優秀賞(1市議会)、優秀賞(2市議会)、特別賞(2市議会)が表彰されました。

今後もこの受賞を励みとし、より読みやすく、分かりやすい市議会報の作成に努めてまいります。

～審査員のコメント～

全ページフルカラーでレイアウトも従来の議会報のイメージと一線を画す。写真も効果的に取り入れ、記事と写真がワンセットの新聞に似た編集。「市政のここが聞きたい」では各議員の一般質問と執行部の答弁を要約し、市政の喫緊の課題などが端的に分かる。一人でも多くの市民に手に取ってもらい、市議会の今を伝えようとする工夫が随所に散りばめられている。



意見書(要旨)

6月定例会で可決された意見書は1件です。関係機関に送付しました。

医療機関・介護施設への支援の拡充と、ケア労働者の勤務環境と処遇改善を求めための意見書

政府は、看護師や介護職など社会基盤を支える労働者がその役割の重要性に比して賃金水準が低いとの認識を示し、2024年の診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス等報酬の改定で、賃上げに特化した「ベースアップ評価料」や「介護職員等処遇改善加算」を実施した。しかし、同一法人内であっても病院と事業所、介護施設と在宅介護事業所などの違いで報酬が大きく異なることや、賃上げの対象外となる職員も存在するなど課題が多く、政府自らが目標としていた「2.5%のベースアップ」にほとんどの医療機関・介護施設が届いていない。さらに、コロナ禍で医療・介護従事者と他産業との賃金格差が注目された。しかし、今年

の春闘で5%を超える賃上げを実現している他産業に比べ、山形県医療労働組合連合会加盟の民間病院・介護施設の賃上げ平均は4.1%、内ベースアップの平均が2.37%(5月17日現在)にとどまるなど、全国的にも医療・介護従事者の賃金水準は全産業平均をさらに下回る状況が続いている。物価高騰が収まらない中、国が決める公定価格で運営している医療機関や介護施設などは、さまざまな物品や光熱費などの値上げを価格転嫁できない状況が続いており、医療機関・介護施設へのさらなる経済的援助と現場に従事する労働者の処遇改善、患者・利用者負担の軽減策は喫緊の課題である。

よって、山形市議会は、次の事項の実現を強く要望する。

- 1 医療機関や介護現場で働くすべてのケア労働者の賃上げと人員配置増につながるよう診療報酬と介護報酬を抜本的に引き上げる臨時改定を実施すること。
- 2 すべての医療機関・介護施設を対象として物価高騰や人件費増を補えるよう支援策を拡充すること。
- 3 社会保障に関わる国民負担は、必要最小限とすること。

		件名		紹介議員	所管委員会	結果
		提出者				
請願	第1号(6)※	継続	健康保険証を廃止せず存続を求める国への意見書採択について 山形県社会保険推進協議会 会長 高木紘一	阿曾 隆 高橋 昭弘 斉藤 栄治	厚生	継続
	第2号(6)※	新規	スポーツ活動に励む児童・生徒へのマウスガード推進について 一般社団法人 山形市歯科医師会 会長 小関陽一	斎藤 淳一 井上 和行	産業文教	採択
	第3号(6)	新規	医療機関・介護施設への支援の拡充と、ケア労働者の勤務環境と処遇改善を求めるための意見書の提出について 山形県医療労働組合連合会 執行委員長 渡辺勇仁	斉藤 栄治 高橋 昭弘 阿曾 隆	厚生	採択
	第4号(6)※	新規	山形市内小学校中学校における給食費の保護者負担無償化を求めることについて 国民の食糧と健康を守る運動 山形地域連絡会 会長 高橋嘉一郎	阿曾 隆	産業文教	継続
陳情	第2号(6)	継続	政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求めることについて 政党機関紙の庁舎内勧誘行為の自粛を求める山形県民の会 代表 小林秀一		総務	採択
	第3号(6)	新規	地方自治と沖縄の自己決定権を尊重し沖縄県との十分な対話で基地問題の解決に臨むことを国に求める意見書に関することについて 沖縄に回答する会 代表 漆山ひとみ		総務	配付のみ
	第4号(6)	新規	ガザ地区の即時停戦のための積極的外交を政府に要求する意見書の提出を求めることについて 山本めぐみ		総務	配付のみ
	第5号(6)	新規	代執行により沖縄を犠牲にすることをやめ「対話」にて問題の解決をはかることを求める意見書の採択を求めることについて 沖縄に回答する会 代表 漆山ひとみ		総務	配付のみ

(※印は請願提出者などから意見陳述が行われました。)

人事案件

山形広域環境事務組合議会議員に7人の議員が当選

7月9日で任期満了するのとに伴い、選挙した結果、次の7人が当選しました。

- 荒井拓也、佐藤清徳、田中英子、武田新世、齊藤栄治、小野仁、菊地健太郎

監査委員の選任に同意

1人の任期が6月30日で満了することに伴い、次の方を選任することに、全会一致で同意しました。

伊藤 明彦 氏

固定資産評価員の選任に同意

志田裕二氏(資産税課長)を選任することに、全会一致で同意しました。

情報公開・個人情報保護審査会委員の選任に同意

5人の任期が6月30日で満了することに伴い、次の方を選任することに、全会一致で同意しました。

- 石垣 肇之 氏
- 柏谷 真生 氏
- 今野 健一 氏
- 坂本 弘子 氏
- 笹原 史恵 氏

議決議案一覧（6月定例会）

議案番号	件名	議決結果
議第63号	令和6年度山形市一般会計補正予算 内容は2ページをご覧ください。	可決 (全会一致)
議第64号	令和6年度山形市駐車場事業会計補正予算 中央駐車場と済生館前駐車場の泡消火設備の更新のための補正予算です。	可決 (全会一致)
議第65号	水槽付消防ポンプ自動車の購入について	同意 (全会一致)
議第66号	特殊災害対応車兼用緊急搬送車の購入について	同意 (全会一致)
議第67号	高規格救急自動車の購入について（西消防署天神町出張所）	同意 (全会一致)
議第68号	高規格救急自動車の購入について（東消防署蔵王温泉出張所）	同意 (全会一致)
議第69号	除雪車の購入について	同意 (全会一致)
議第70号	電子黒板の購入について（山形市立第一小学校ほか13校）	同意 (全会一致)
議第71号	電子黒板の購入について（山形市立第五小学校ほか13校）	同意 (全会一致)
議第72号	電子黒板の購入について（山形市立東小学校ほか20校）	同意 (全会一致)
議第73号	工事請負契約の締結について（市道中野南線銅谷口橋整備工事（上部工））	同意 (全会一致)
議第74号	山形市一般職の職員等の旅費に関する条例等の一部改正について 物価高騰などの影響を考慮して、職員が公務で出張などを行う場合の宿泊料を見直すものです。	可決 (全会一致)
議第75号	山形市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について 異常な自然現象で災害が発生した場合に現場で応急作業などを行う職員に対して、特殊勤務手当を支給するものです。	可決 (全会一致)
議第76号	山形市市税条例の一部改正について 地方税法などの改正に伴い、個人市民税の特別税額控除の実施や固定資産税の課税標準の軽減割合の設定など、所要の改正を行うものです。	可決 (全会一致)
議第77号	山形市デイサービスセンター条例の一部改正について 市内の介護サービスの供給状況を踏まえて、漆山デイサービスセンターを廃止するものです。	可決 (全会一致)
議第78号 議第79号	山形市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について、 山形市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について 厚生労働省令の改正に伴い、職員の配置基準の改正を行うものです。	可決 (全会一致)
議第80号 議第81号	山形市認定こども園の認定の要件に係る基準並びに施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について、山形市幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について 内閣府令などの改正に伴い、職員の配置基準の改正を行うものです。	可決 (全会一致)
議第82号	山形市保健衛生関係手数料条例の一部改正について 食品営業許可証の書き換え交付と再交付の申請手数料を定めるものです。	可決 (全会一致)
議第83号	山形市監査委員の選任について 内容は6ページの「人事案件」をご覧ください。	同意 (全会一致)
議第84号	山形市固定資産評価員の選任について 内容は6ページの「人事案件」をご覧ください。	同意 (全会一致)
議第85号	山形市情報公開・個人情報保護審査会委員の選任について 内容は6ページの「人事案件」をご覧ください。	同意 (全会一致)
報第1号	専決処分の承認について（山形市市税条例の一部改正について） 地方税法と同法施行令の改正に伴い、所要の改正をするものです。	承認 (全会一致)
報第2号	専決処分の承認について（山形市国民健康保険税条例の一部改正について） 地方税法と同法施行令の改正に伴い、所要の改正をするものです。	承認 (全会一致)
議案番号	件名	議決結果
議案案第3号	医療機関・介護施設への支援の拡充と、ケア労働者の勤務環境と処遇改善を求めるための意見書の提出について 内容は6ページをご覧ください。	可決 (全会一致)

市政のことが聞きたい

一般質問とは 議員が、市政全般にわたる事務の執行状況や政策方針に対して、市長や担当する各部長などに質問することです。6月定例会では、6月13日と14日の2日間で8人の議員が質問を行いましたので、主な質問を紹介します。



**山形市と仙台市を直接結ぶ
高規格道路の整備を！**
なかの 信吾（新翔会）

Q 中核市の本市と政令指定都市の仙台市を直線的に結ぶ高規格道路が必要ではないか。

A 中核中核都市同士の結びつきを強め、地域経済の連携での地域振興の促進や災害時の緊急輸送路の確保を図る観点からも、国道48号や国道286号の代替となる路線での

機能強化が重要であると認識しており、国土交通省東北地方整備局へ要望を行っている。

Q 自走式のトイレカーを導入し、導入済みの自治体との間で、災害時にトイレカーを相互派遣する協定を締結してはどうか。

A 仙台市など109自治体と災害時応援協定を締結して

おり、災害時のトイレ対策全般を検討する中で、提案の内容も研究していく。

Q 令和5年度に事業着手した(仮称)山寺防災1号線の進展状況はどうか。

A 県や山形警察署と主要地方道山形山寺線との交差位置の協議を行っており、協議結果を踏まえて、概略設計や路

線測量を行い、地元への説明会を開催する予定である。

Q 山形北インター産業団地の造成などで楯山駅の利用者の増加が見込まれるが、交通系ICカードの導入に向けたJR東日本との協議の状況はどうか。

A JR東日本本社に出向き、楯山駅をはじめとする市内の

一般質問をインターネットで簡単視聴！

令和6年6月定例会の一般質問の様子は、「山形市議会インターネット議会議中継」サイトに配信予定です。

インターネットによる配信では、各議員の一般質問の内容全てをご覧いただくことができます。

また、生中継での配信も行っておりますので、次回の令和6年9月定例会開催時には、ぜひご利用ください。



ウェブサイト

山形市議会 中継 で 検索





▲ペDESTリアンデッキのさらなる活用を



山形駅周辺の活性化を！ 安久津 優（新翔会）

交通系ICカード未対応駅への導入の必要性を説明しており、引き続き働きかけていく。

Q 十文字西踏切の拡幅改良を早急に行うとともに、楯山駅の北口改札と南北自由通路も整備してはどうか。

A 十文字西踏切は、歩道整備と車道拡幅での改良を検討しており、国の指針に基づき、

十文字東踏切の廃止や南北自由通路と北口改札の整備など、一体的に検討を進めることとしている。

Q 公共交通部門ではタクシーを活用した実証実験を行っているため、高齢者外出支援事業でもタクシーなどの利用を支援対象としてはどうか。

A 市全体の公共交通ネットワーク

ワーク化を目指してモデル事業を実施しており、今後、全市的な公共交通の再編を目指す中で、バス以外の公共交通機関を含めた支援の在り方などを検討していく。

Q 山形北インター産業団地の第二期整備区域の整備計画を早期に策定し、第一期整備区域の完売後も、市内に産業

が建設されることを想定し、ペDESTリアンデッキをビルの2階部分に接続する方向で検討を進めている。

Q 災害時の通信環境の確保のため、公民館やコミュニティセンターのすべての部屋でWi-Fiがつながるように整備を進めてはどうか。

A 携帯電話事業者などと連携しながら、Wi-Fi環境の拡大など、災害時の通信確保に向けた整備を進めていく。

Q 効率的な自治会運営を支援するため、アプリを活用した電子回覧板の全世帯普及に向けて取り組んではどうか。

A 先行事例を注視するとともに、より便利な回覧の方法を町内会・自治会など意見交換していく。

用地がない空白期間が生じないようにすべきではないか。

A 産業用地の確保は全国的な課題であり、地域未来投資促進法の整備などの動きを的確に捉えた開発手法を検討している。また、空白期間が生じないように取り組む必要があると捉えており、第二期整備区域の整備では、スピード感を持って取り組んでいく。

Q 卒業生がいつでも懐かしむことができるように、小学校などの旧校舎を解体する前に、外観と校内を撮影して市ホームページなどで公開することとし、まずは、西山形小学校の旧校舎で実施してはどうか。

A 同窓会などの地域の関係者が旧校舎の画像などのデジタル保存を希望する場合には、その方法などの協議を行いながらサポートしていく。

Q 市民会館をはじめとする市民が思い出深く感じる施設は数多く存在しているが、建物の記録はどのように行っていくのか。

A 旧市民会館という位置付けになった際に、どのように思い出として残していくのかなども含めて検討していく。

Q きれいでおいしい水道水の提供のための工夫はどうか。また、おいしさを市民が誇れるようにPRすべきではないか。

A 水源涵養林を整備し、水質浄化と良質な水源の確保に努めている。また、活性炭での高度浄水処理を行い、きれいでおいしい水道水の供給に努めており、施設見学や出前講座などでPRしていく。

Q 文化活動に取り組む市民から依頼があれば市立商業高等学校の部活動として取り組むなど、文化活動の振興や技術継承を図ってはどうか。

A 若者が世代間交流を通じて文化芸術活動を気軽に体験できる機会を創出することなどが重要であり、文化芸術団体と連携して課題を共有しながら、振興に努めていく。



▲山形市と仙台市を直線的に結び高規格道路の整備を

※ 水源涵養林…水源地の周辺に位置し、保水や洪水緩和、自然の自浄作用での水質浄化など、良質な水源を将来にわたって確保していくために必要な森林。



老朽化が進む第十小学校、 教育施設の格差解消を！

鈴木善太郎（新翔会）

東沢地区には豊かな自然

と名所旧跡が多く存在するため、薬草湯入浴などでもできる健康ツーリズムの拠点づくりに取り組んではどうか。

東沢地区が主体となり、地域資源を観光・レクリエーションの場とするプロジェクト会議を立ち上げる予定であることから、地域と意見交換を行いながら、拠点づくりの可能性を探っていく。

旧大沼の跡地利用や済生館の改築、市民会館の新築移転などの大型プロジェクトが

予定されているが、健全財政



▲山形の街を戦火から救った水野家
首席家老、水野三郎右衛門元宣



福祉と医療の充実と 健康都市を推進せよ！

斎藤 栄治（令政会）

てはどうか。

関係機関と連携を図りながら各種施策を進めており、本市の実情に応じた地域包括ケアシステムの確立に向けた

持続可能な地域包括ケアシステムの構築を目標とする山形版地域医療連携推進法人の設立を関係機関に働きかけ

の維持に向けた考えはどうか。

将来負担比率などは一定程度上昇すると想定されるが、事業計画の年度間調整に取り組むとともに、積極的に国庫補助金などを活用し、健全財政の維持に努めていく。

第十小学校校舎は整備から60年が経過し、老朽化が進んでいる。教育施設の格差解消は最優先に取り組むべき課題と考えるがどうか。

築50年以上の学校が10校以上あるため、山形市小中学校等施設整備方針などの改訂を令和6年度に進める中で、方向性を検討していく。特に建築年度が古い学校は、劣化度や事業費などの効率性を精査し、リノベーションや改築などの整備手法の調査を行うことを検討している。

取り組みを、引き続き推進していく。

県と同様にごん治療者の相談を広く受け入れるためのサポート窓口を設置し、県との連携を図ってはどうか。

各相談窓口の周知と各相談支援センターとの連携を図り、より気軽に適切な相談体制となるように、既存のケア

道路事情の良くない住宅

密集地区での空き家の増加が見られることから、市域全体の居住環境の整備を促進すべきではないか。

狭い道路の改善や空き家の増加防止など、住宅密集地区での災害防止に向けて、地域と連携した空き家対策のモデル事業を城西や鈴川地内で実施しているが、他自治体の事例などを調査研究していく。

一般国道112号山形南道路は、東西の分離を招く可能性がある盛土構造での整備が示されているため、平面交差での整備を要望してはどうか。

接続する道路や周辺の土地利用などさまざまな観点からの検討が必要であるため、地域の発展につながるよう、引き続き国へ要望していく。

体制の利用拡大などに取り組んでいく。

山形市休日夜間診療所で薬剤師会が実施している医薬品相談事業への補助金が、実態に合った額となっているか調査を行った上で、増額を検討してはどうか。

実態を詳細に伺いながら、必要な支援を検討していく。

特別養護老人ホームは物

価高騰などで経営が圧迫され、介護職員の確保が困難になるなど、厳しい環境に置かれているため、助成などを行うべきではないか。

食費への財政支援などを行うように、6年度も国へ要望している。また、人材確保に向けて、事業者が処遇改善加算を取得できるように周知を徹底するとともに、指導・助言などを丁寧に行っていく。

幕末の水野藩政時代の歴史資料の散逸を防ぐため、「水野藩歴史資料館」を東大手門櫓へ設置してはどうか。

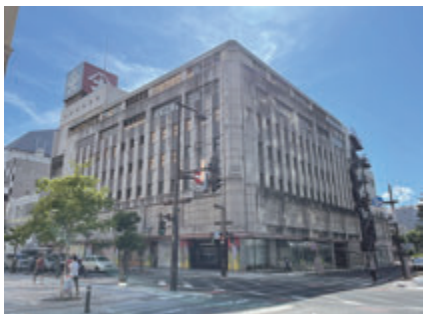
資料の所有者などと協議しながら保存のための措置を検討するとともに、水野家由来の資料は、特別企画展などでの展示を検討していく。

健康ポイント事業SUKSKの啓発活動として、市内調剤薬局との協働体制を構築してはどうか。

市薬剤師会と協議しながら具体的に検討していく。

開催地が大都市圏に固定されない国民スポーツ大会は、地方都市の子どもたちの目標となり、地域経済の活性化な

※ 地域医療連携推進法人（制度）…地域で良質かつ適切な医療を効率的に提供するため、病院などの業務の連携を推進するための方針を定め、医療連携推進業務を行う一般社団法人を都道府県知事が認定する制度。



▲解体までまだ時間のかかる旧大沼



きくちけんたろう
菊地健太郎(新翔会)

国力低下に 地方として歯止めを！

Q 山形花笠まつりのパレードを、道幅の広いすずらん通りや栄町通りで行ってはどうか。

A スポーツの振興と文化の発展、地域経済の活性化に寄与する価値のある大会であるため、継続していくことが望ましいと考えている。

Q 都市計画道路四日町山家町線の馬見ヶ崎橋から国道13号までの区間の早期着工が望まれるが、進展状況はどうか。

A 令和6年度に道路設計、7年度から用地測量を行い、一部区間の事業認可の取得を目指す。残地発生などの課題があることから、解決に向けた話し合いを行い、早期完成に向けて事業を進めていく。

Q 県と本市が7年度までの完成を目指している鈴川第2号幹線の進展状況はどうか。

A 県の野呂川の河川改修が時間を要しているため、改修促進を働きかけていく。国道13号区間は、詳細設計が完了し、国道管理者などと工事実施に向けた協議を進めており、今後も関係機関と連携し、早期完成を目指していく。

Q 面やセットバック部分などのさらなる活用に努めていく。

Q 廃業や企業の合併・買収などで県外企業の傘下に入る企業が増えていることから、地方らしさを持続させるために、事業継承支援に取り組んではどうか。

A 関係機関と意見交換しながら、さらなる支援の在り方を調査研究していく。



▲健康都市の推進に向けて SUKSKの啓発を

※ ほこみち…歩行者の安全で円滑な通行と利便性の増進を図るため、車線を減らして広げた歩道の中ににぎわい空間を設置することなどが可能となる道路。「歩行者利便増進道路」の通称。

Q 日本は人口減少社会に突入し、国力が低下しているが、一地方自治体として本市はどのように国力低下に歯止めをかけていくのか。

A 活力ある持続可能なまちであり続けるため、山形北インター産業団地への誘致促進などの産業施策や観光施策を進めるほか、出産・子育て支援などの安心して子どもを産み育てることのできる環境づくりの充実を図っていく。

Q 中心市街地のにぎわい創出のため、新たなプラネタリウムを整備する際は、少年自

然の家ではなく、中心市街地へ設置してはどうか。

A 少年自然の家に残す機能や導入する機能などの整理を行うため、基本計画策定に向けた事業者の公募を行っており、総合的に検討していく。

Q 街なか観光でも温泉を楽しめるように、整備予定の日本一の観光案内所周辺に温泉施設を整備してはどうか。

A 中心市街地に望まれる機能の一つと認識しており、調査研究していく。

Q 旧大沼の解体までの間の有効活用策として、建物を撮影会やサバイバルゲームなどの利用へ貸し出してはどうか。

A 閉店後さらに老朽化が進み、建物内部の利用は危険に伴う状況であるため、外の壁

Q タイからのインバウンドはコロナ禍前よりも増加している。固定の山形ファンをつくるため、スポーツ・文化交流を盛んにしてはどうか。

A 山形の魅力をタイの人に伝える有効な手段であることから、関係団体などと協議しながら、今後の方向性を検討していく。

Q 人手不足の介護施設では外国人介護人材を受け入れていくが、人材が定着しないため、県では令和6年度から支援を拡充している。本市でも支援に取り組んではどうか。

A 県や関係機関と連携し、県の支援制度の一層の周知を図っていく。また、本市が独自に設置した山形市介護人材確保推進協議会で有効な取り組みを検討していく。

Q 山形市屋外広告物条例に抵触することから、市内商店街が「ほこみち」推進のための事業を実施できない状況となっている。早期に条例を改正してはどうか。

A 今後、景観審議会などの意見を聴き、できるだけ早期に条例改正を提案したいと考えている。



誰一人取り残されない 学びの保障を

なかがわ
中川 智子(公明党)

Q 不登校の児童・生徒の居場所づくりは重要であることから、誰一人取り残されない学びのための取り組みに力を入れるべきではないか。

A 適応教室「風」の設置や、学校内の居場所づくりなど、不登校の未然防止に向けた手立てを講じており、今後も誰一人取り残されない学びの保障の実現に努めていく。

できる三角巾などを設置してはどうか。

A 電極パッドは、衣服などを少しずらすことで、肌の露出にも配慮しながら迅速に貼ることが可能であるため、適切な使用方法のさらなる普及啓発を図っていく。

Q 聴こえに不安を感じている人への支援として、介護保険課に設置している軟骨伝導イヤホンをほかの窓口にも設置してはどうか。

A 軟骨伝導イヤホンは、大きな声で話さず円滑にコミュニケーションがとれ、プライバシーの保護にもつながるため、個人情報を取り扱う窓口を中心に設置を進めていく。

た上で接種の判断ができるような個別通知を送付してはどうか。また、キャッチアップ接種対象者で未接種の人には、初回接種期限までの間に、再度通知を行ってはどうか。

A 有効性や安全性を伝えられるように、勸奨内容のレイアウトの工夫や二次元コード配置などを行う。勸奨の時期や回数、より効果的な方策を検討し、実施していく。

Q 本人の胃がんや将来の子感染を防ぐため、中学2年生を対象としたピロリ菌抗体検査を実施してはどうか。

A 医療機関の意見や他市の状況などを踏まえて、必要性や有効性を調査研究していく。

Q プレコンセプションケアの普及啓発にどのように取り

直しや減塩レシピなどの周知、SUKSK給食の実施に取り組みを進めていくとともに、ネーミングを含めて減塩施策の在り方を検討していく。

Q ソフト麺の製造が終了して学校給食から姿を消したが、適正な塩分量として計算されたソフト麺用のスープなどのレシピを一般家庭向けに公開

組むのか。また、男女ともに利用しやすい窓口となるように啓発方法を工夫し、相談体制の充実を図ってはどうか。

A 女性の健康相談は随時受け付けている。今後は女性に限らず気軽に相談できることを周知するとともに、若年世代に向けた普及啓発を行い、利用しやすい窓口となるように工夫していく。

Q 水道直結型で常温と冷水を選べるマイボトル専用の給水スポットを市有施設に設置し、プラスチックごみの削減や熱中症予防に向けた取り組みを推進してはどうか。

A マイボトル持参率の向上のため、さらなる周知啓発を行っていく。また、市有施設利用者のニーズに応じて、設置の必要性を検討していく。

してはどうか。

A 市民の減塩活動の推進に役立つと考えるため、ホームページなどでの公開に向けて作業を進めていく。

Q 千葉県いすみ市では、減塩協力店で薄味を希望することができると。また、穴付きのレンジに替えた場合でも味や満腹感が変わらないという研究



▶マイボトル専用給水スポットの設置を

Q AEDは電極パッドを肌

「減塩」をさらに進めて いきいき健康に

たかはし
高橋 康輔(未来やまがた)

情も踏まえてどのように取り組んでいくのか。

A 男性の育児休業取得は、ジェンダーギャップの解消につながるため、引き続き取り

Q 本市の推定食塩摂取量は、男女ともに国や県の目標値を上回っている。覚えやすい言葉で意識や行動を変える取り組みが必要ではないか。

A 減塩講座の実施方法の見

*1 子宮頸がん予防ワクチン…小学6年生から高校1年生相当の女子を対象として定期接種が行われている。ヒトパピローマウイルス (HPV) が原因で発症する感染症であるため、HPVワクチンという。
*2 キャッチアップ接種…積極的な接種動向を捉えていた時期に対象年齢を迎えていた人に公平な接種機会を確保するため、時間的に従来の対象年齢を超えて接種を行うこと。
*3 プレコンセプションケア…若い世代の段階から男女ともに将来の妊娠などを意識し、自身の心身の健康管理を行うこと。

情報配信をより迅速に
～電子閲覧板アプリ「結ネット」～



総務（2班）

呉市では、新たな事業の創出や地域が抱える課題の解決に向けて、ICTを活用した「スマートチャレンジ」の取り組みを行っており、取り組みの1つとして、電子閲覧板アプリ「結ネット」を参加意欲のある自治会に一定期間試験利用してもらうモデル事業を行っています。

アプリでは、呉市からの広報の一斉配信や地域行事の出欠確認、災害発生時の注意喚起、安否確認が可能であり、情報を瞬時に受け取ることができるなどのメリットがあり、多くの自治会にデジタル化の必要性・有用性を認識してもらえる取り組みとなっていました。

体育施設に防災機能を備えた
「新町防災アリーナ」



総務（1班）

高崎市では、新町住民体育館の老朽化と、浸水想定区域である新町地区内での避難場所の選定が課題となっていたことから、体育施設と防災施設の機能を併せ持つ新町防災アリーナを令和4年4月に開館しました。災害発生時には約870人の避難者を収容できるほか、屋上にはヘリコプターの緊急離着陸場などを設置しており、平常時にも施設を用いた防災訓練を行っています。

また、停電時に使用できる非常用発電機や組み立て式のマンホールトイレ、炊き出しにも利用できる「かまどベンチ」などの設備を備え、全国でも類を見ない施設となっていました。

委員会名	日程	調査地	調査項目
総務委員会 (1班)	5月13日(月) ～15日(水)	群馬県高崎市	新町防災アリーナについて
		石川県金沢市	金沢文化スポーツコミッションについて
		兵庫県伊丹市	市立伊丹ミュージアム整備事業について
総務委員会 (2班)	5月20日(月) ～22日(水)	岡山県岡山市	岡山芸術創造劇場ハレノワについて
		広島県呉市	電子閲覧板アプリ「結ネット」を用いた取り組みについて
		兵庫県姫路市	マイナンバーカードを活用した救急業務の迅速化・円滑化に向けた実証実験について
厚生委員会 (1班)	5月8日(水) ～10日(金)	静岡県浜松市	浜松医療センターの整備について
		京都府八幡市	やわたスマートウェルネスシティ計画について
		滋賀県長浜市	こもれび苑の整備・運営について
厚生委員会 (2班)	5月15日(水) ～17日(金)	富山県富山市	富山市斎場再整備事業について
		長野県長野市	子ども・若者ケアラー支援施策について
		長野県松本市	松本市インクルーシブセンターについて

本市議会では、先進的な施策を実施する他の自治体などへの視察を行っています。視察の成果は、委員会審査の中で、本市の抱える課題の解決や市への提言に活かされます。令和6年度に実施した常任委員会視察の内容をお知らせします。

常任委員会視察報告

教育・福祉・医療の連携で一体的な支援を実施
～松本市インクルーシブセンター～



厚生（2班）

松本市では、乳幼児期から就労までの切れ目のない支援の実現を目指す「あるぶキッズ支援事業」をさらに推進していくため、令和6年4月に松本市インクルーシブセンターを設立しました。

センターには、作業療法士・社会福祉士・教諭・保育士などの専門職を配置し、保育園や小・中学校などへの巡回支援、学齢期の子どもの支援などを行っています。

また、発達障がい児や発達に心配のある子どもの生育歴、支援経過などの情報をシステムで一元化し、学校や保育園などの関係者同士で共有するなど、教育・福祉・医療の連携による一体的な支援を行っていました。

2市が使用する、プライバシーに配慮した斎場
「こもれび苑」



厚生（1班）

長浜市と米原市の斎場は、2市で構成する湖北広域行政事務センターが管理を行っており、4つの斎場の老朽化への対応と効率化を図るため、建設地を公募して令和3年に長浜市内にこもれび苑を開設しました。

こもれび苑では、同時刻に2件の葬送を進行しても会葬者同士が交差しないように、告別室から炉前ホール、待合室、収骨室までの一連のユニットを2つ設けるなど、遺族のプライバシーに配慮した設計となっています。

また、内装に天然木を使用し、装飾のステンドグラスは長浜市と米原市の四季折々の景色を表現するなど、落ち着きと安らぎが感じられる施設となっていました。

**全国に先駆けて、ICTを活用した
学校教育の取り組みを実施**

産業文教（2班）



鴻巣市では、「ICT機器の活用により、新しい時代で活躍するために必要な資質・能力を育成する」という基本理念の下、全国に先駆けた学校教育の取り組みを実施しています。

学術情報ネットワーク直結のクラウドを活用した強固なセキュリティを備え、フルクラウド環境を実現することでパソコンを文房具のように使用でき、併せて電子ドリル教材の充実を図ることで、効率的かつ公正に個別最適化された学びが実現されていました。また、教職員のテレワーク環境の整備と校務支援システムを刷新したことで、子どもと向き合う時間の創出も図られていました。

**自分を高め、未来を切り開く人材の育成を目指して
～岡山市立山南学園～**

産業文教（1班）



岡山市立山南学園は、岡山県内初の義務教育学校として4つの小学校と1つの中学校を再編成し、令和4年4月に開校しました。

義務教育学校は、小学校から中学校までの義務教育課程を一貫して行う新たな学校の仕組みであり、従来の小中一貫校とは異なり小学校と中学校の間に区切りがありません。山南学園では、初等部（第1～4学年）、中等部（第5・6学年）、高等部（第7～9学年）を内容とする学部制を採用し、9年間で育成を目指す子ども像を明確にした教育を行うなど、「未来を担う子どもたちのための発展的な新しい学校」が実現されていました。

委員会名	日程	調査地	調査項目
産業文教委員会 (1班)	5月7日(火) ～9日(木)	兵庫県姫路市	観光戦略プランについて
		兵庫県姫路市	姫路城を活用した観光振興について
		岡山県岡山市	山南学園について
産業文教委員会 (2班)	5月14日(火) ～16日(木)	埼玉県川越市	「小江戸かわごえe旅ギフト」について
		静岡県藤枝市	オーガニックビレッジの取り組みについて
		埼玉県鴻巣市	ICTを活用した学校教育の取り組みについて
環境建設委員会 (1班)	5月13日(月) ～15日(水)	埼玉県さいたま市	さいたま市水道局アプリについて
		長野県小諸市	小諸市飯綱山公園官民連携魅力向上事業について
		長野県長野市	長野市バイオマス産業都市構想について
環境建設委員会 (2班)	5月21日(火) ～23日(木)	愛知県豊田市	AIを活用した漏水調査・水道管凍結被害防止の取り組みについて
		愛知県豊田市	橋りょう点検に関する新たな技術の実証事業について
		京都府京都市	京都市景観・まちづくりセンターについて

**人工衛星とAIを活用した
水道管の健康診断**

環境建設（2班）



豊田市では、水道DXとして、人工衛星とAIを活用した水道管の健康診断を行っています。

漏水履歴などから将来の水道管の劣化をAIで解析する「劣化予測診断」や、人工衛星データから漏水の可能性があるエリアを抽出し調査場所の絞り込みを行う「漏水エリア特定診断」、漏水エリア特定診断よりも抽出エリアを縮小して調査時間の縮減を図る「漏水リスク評価」に取り組むことで、水道管の効率的な維持管理を目指しています。また、衛星データを活用して水道管の凍結危険度が分かるマップを作成し、市民に分かりやすく伝えることで、凍結被害の軽減にもつなげていました。

**水道料金をいつでもどこでも確認可能に
「さいたま市水道局アプリ」**

環境建設（1班）



さいたま市では、利用者の利便性向上などのために「さいたま市水道局アプリ」を導入しています。アプリでは、スマートフォンなどからいつでも使用水量や利用料金を確認できるほか、過去の使用水量などもグラフで表示し、比較することができます。また、アプリ内で水道の使用開始・中止の届出や利用料金のクレジットカード支払いの申し込みなどの手続きも可能です。

これまでは各戸に投函していた検針票の内容をアプリで閲覧できるようにすることでペーパーレス化を図っており、検針を行う職員の負担も減少するなど、業務の効率化にもつながる取り組みとなっていました。

今年も山形花笠まつりを盛り上げます!!

山形の夏の風物詩である「山形花笠まつり」は、今年で62回目を迎えます。

山形市議会は、昨年度に引き続き開催初日である8月5日(月)の第1集団の踊り手として参加します。山形市の花である「ベニバナ」をイメージしたオレンジ色と緑色の浴衣をまとい、花笠まつりを盛り上げます!



▲令和5年度の「山形花笠まつり」の様子

第62回 山形花笠まつり



と き 令和6年8月5日(月)～7日(水)
午後6時から9時45分頃

ところ 山形市中心市街地直線コース
(十日町・本町・七日町通り
～文翔館前)

9月定例会の日程 (予定)

9月5日(木)
～9月27日(金)

日程は変更になる場合があります。
詳しくは議会事務局までお問い合わせ
ください。

なお、9月定例会で審査される請願・
陳情の締め切りは、9月2日(月)です。

☎023(642)8404

令和6年 能登半島地震の被災地に 義援金を送りました

山形市議会では、令和6年1月1日に発生した能登半島地震の被災地域を支援するため、北信越市議会議長会が開設した災害義援金口座へ義援金33万円を送金しました。

亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。また、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を祈念しております。

編集後記

山形花笠まつりを控え、胸躍る季節、皆さま元気にお過ごしでしょうか。私は、趣味の家庭菜園で、落花生やシャインマスカットの栽培を楽しんでいるところです。

さて、広報広聴委員会は、議会と市民の皆さまとの懸け橋となる「みちしるべ」の発行に加えて、皆さまの声を市政に反映させる取り組みの充実が必要と考え、幅広い年代の方々との意見交換の場づくりなどを検討しています。
今後、議会活動をさらに「見える化」し、より開かれた市議会を目指してまいります。
暑さは続きますが、体を冷やす効果のある夏野菜を食べ、猛暑を乗り切ってまいります。

広報広聴委員 高野 英昭

スマホで視聴できます

スマートフォン・タブレットなどで本会議や予算委員会などの模様(生中継・録画)が視聴できます。お気軽にご活用ください。



ウェブサイト

山形市議会 中継 で 検索